



議会だより

2008
平成20年

10月25日発行

No.110

○発行...太良町議会編集委員会

○〒849 1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6 TEL 0954 67 2151

○<http://www.town.tara.saga.jp/gikai/>



有明海再生祈願祭

一般会計 補正後の総額47億2千百34万円

議会会議録がインターネットで見られます。

太良町議会のホームページ <http://www.town.tara.saga.jp/gikai/>

にアクセスし会議録をクリックしてください。

9月定例議会

会期 9月5日(金)~16日(火)〔12日間〕

一般会計補正予算

8千92万7千円

主なもの

- ・ 地域共生ステーション「たら」補助金 **5百万円**
- ・ 省資源型施設園芸確立緊急対策事業補助金 **千8百45万8千円**
- ・ 第15部消防格納庫、詰所新築補助金 **3百72万円**
- ・ 小、中学校耐震補強設計委託料 **6百73万円**

太良町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

裁判員の参加する刑事裁判に関する法律の施行に伴う。

太良町特別職の職員で非常のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

を受けられる。

・ 公的年金に係る個人の町、県民税は、二十一年十月

から老齢基礎年金等からの特別徴収(年金からの天引き)による徴収方法に変わる。

太良町立学校設置条例の一部改正

平成二十一年三月三十一日、中尾分校の廃止。

町内指定管理者制度導入に伴う条例

・ 太良町林業総合センターの設置及び管理に関する条例の制定。

る条例の一部改正。

太良町犬取締条例の一部改正

佐賀県動物の愛護及び管理に関する条例の制定に伴い、平成二十年十月一日より引取手数料が有料化され引取方法が変更になる。

太良町営住宅管理条例の一部改正

町営住宅の入居者の資格から地域要件を除くこと及び町営住宅から暴力団員を排除するため。

太良町特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正

町営住宅から暴力団員を排除するため。

平成二十年度太良町一般会計補正予算

・ 地域共生ステーション「たら」開設補助金五百万円、アスベスト検査手

正 太良町税条例の一部改正
・ 都道府県、市区町村に対する寄附金税制の見直し。
・ 内容は総所得金額の三十パーセント以内で五千万円以上の都道府県、市区町村への寄附金は、次の年度の町、県民税の所得割額からその所得割額の一部を限度として税額控除

・ 太良町野外音楽堂
・ 太良町体育施設
・ 太良町立図書館
・ 太良町歴史民俗資料館
・ 太良町活性化センター
・ 太良町特産品等展示販売所の設置及び管理に関する

数料七十八万八千円、ブランド率向上推進費補助金百六十七万七千円、魅力あるさが園芸農業確立対策事業費補助金三百九十九万四千円、省資源型施設園芸確立緊急対策事業費補助金千八百四十五万八千円、さが畜産自给力強化対策事業費補助金二百九十万二千円、第十五部消防格納庫・詰所新築補助金三百七十二万円、

後期の歳入歳出の総額は、一億七千二百四十一万八千円である。

歳出の主なものは、高額療養費の退職被保険者等高額療養費の二百五十万八千円の追加は、事業費の増加に伴うもの。

太良町簡易水道特別会計補正予算

整を行うための場として新たに全員協議会を設けたものの。

平成二十年度太良町山林特別会計補正予算

緑越金百三万五千円の増額補正と積立金三十七万円

太良町後期高齢者医療特別会計補正予算

後期高齢者医療事務末端のパソコン設置場所の移転に伴う配線工費として工事

後期高齢者支援金等の二千五百七十八万九千円の追加は、額の確定に伴うもの。

町立太良病院事業会計補正予算

諮問第三号 人権擁護委員の候補者の推薦について

及び予備費六十六万二千円

のパソコン設置場所の移転に伴う配線工費として工事請負費十四万円の追加補正。

医師、居宅介護支援事業所ケアマネージャー、及び通所リハビリテーション理学療法士の時間外勤務手当、

選任同意 大野 啓子氏

総額一億六千三万五千円。

補正後の歳入歳出の総額は、一億九百十四万円である。

予備費の九百十四万五千円の減額は、国庫負担金、国庫補助金、療養給付費交付金等の調整によるもの。

総額二百四十七万六千円の増額補正と「公立病院改革プラン」について、審議いただく町立太良病院改革委員会委員への謝礼金五十二万円の増額補正。

意見書提出 第2号 森林・林業・木材産業施策の積極的な展開を

平成二十年度太良町老人保健特別会計補正予算

歳入の主なものは、支払基金交付金の医療費交付金

太良町国民健康保険特別会計補正予算

補正後の歳入歳出の総額は、十七億四千三百七十二万六千円である。

第3号 新たな過疎対策法の制定。

託料二百六十七万円、中学校の耐震補強設計委託料、四百六万円、牛尾呂地区公民館改修事業費補助金十五万九千円等で、

歳入の主なものは、国庫負担金の療養給付費交付金の九百九十五万四千円の追加。

前年度緑越金二百二十五万円を一般会計へ繰出すための補正。

第4号 地方財政の拡充・強化を求める。

合計八千九百九十二万七千円の増額補正。

前期高齢者交付金の千六十八万円の減額は、額の確定に伴うもの。

太良町漁業集落排水特別会計補正予算

太良町議会議規則の一部改正する規則

第5号 地域医療の拡充を求める。

・補正後の一般会計予算の総額は歳入歳出それぞれ

八千円で、過年度分の精算による繰出金であり、補正

地方自治法の一部改正に伴う太良町議会議規則の一部を改正。

内容は、議案の審査や議会の運営に関し協議又は調

決算審査特別委員会に付託

の追加。

緑越金の千六百七十八千

内容の審査や議会の運営に関し協議又は調

決算審査特別委員会に付託

の追加は、前年度決算剰

の追加。

の追加は、前年度決算剰

の追加は、前年度決算剰

の追加は、前年度決算剰

の追加は、前年度決算剰



社会教育で元気な町に

山口 光章 議員

一般質問

答 地区のリーダーと行政がタイアップする必要がある

我が町の行財政においての今後のあり方と、取り組み方について

山口 今日行財政改革のあり方は極めて厳しい状況にある、その取り組み方はどのようなものであるか、また改革をしたことよっての財政のこれまでの動きはどのように結果としてあらわれてきたか。

町長 これまでの取り組みにより、その結果として、決算では起債残高も減少に転じ、基金残高は増額している。
今後とも行財政改革による町政運営を基本に職員と共に全力で住民サービスに取り組んでいきたい。

山口 人事の改革、職員の削減も最も重要な改革の要素ではないのか。

総務課長 現業、清掃などについては、六十五歳以上の方については切る。事務関係についても最高二年とか、今計画を立てて推進している状況だ。

町長 一応二年間で解雇できるように考えている。

社会教育における地域の取り組み方と地域づくりとその活性化について

山口 社会教育というものは、若い世代子供達の将来を考えると、今の世の中にはなくてはならないものだと思う。

そのことを踏まえてこれから先の社会教育における取り組み方と町の活性化は。

教育長 祭り事やイベントなどは、心の豊かさや魅力ある地域づくりを果たす大きな役割をもっているし、伝統芸能などを通して地区民同士の交流や世代間の交流によって地域づくりが図られていると思う。

これまで実施してきた民芸保存に要する経費の補助を今後とも行い、できるかぎりの支援をしていきたい。

山口 蕪田地区の「どろんこ祭り」が廃止になった

と聞くが、郷土の芸能としてもつたいないような気がするが担当課の考えは。

社会教育課長 小さいながらもやっているというところである。

山口 本年度町民体育大会に不参加の部落があったが、これも地域どうしの交流など社会教育の一環だと思ふ、極力参加をすべきだと思ふが、どのように感じられるか。

副町長 この大会は幼児から高齢者までの太良町一大のスポーツの中でのイベントだと思っている。

触れ合いとか信頼、そして思いやり、そのようなものが地域から広がって太良町の大きな活性化活力となれば幸いだと思っている。

山口 不参加がどのような理由であるうとも、部落の不参加で、仕組などがこわれていくような気がするから極力参加してもらいたいと思う。

このようなあり方では、町民一人一人の町を盛り上げる意識が消えてしまふし、あそこが不参加なら私達もというような傾



町民体育大会

向になつてしまひそうである。
小さな部落でも極力参加して、地域の交流を深め元気な町として活性化につなげていくと思ふが、ぜひ来年は皆で参加しましょう。



町立太良病院の今後について

所賀 廣 議員

答 今年度中に改革方針を示す。

所賀 一般会計からの繰出

金を見たとき交付税からの措置だけでなく、町民の方々の税金も投入されているといっても過言ではない、町内唯一の公立病院として、その役割は極めて重要である、町民の皆様の御支援を頂きながら発展していかねばならないが改革、健全化へ向けて今後どの様に対処していくか、その考えは。

病院長 去る八月六・七日

総務省経営アドバイザーの診断を受けた、給与については医師を除く職員給与の四千万円カット、経営形態については、地方公営企業法全部適用か指定管理者制度の導入など早急に検討する様指導を受けた。

所賀 年々増え続ける医療

収益に対する人件費比率が七十九・五%となり、危険水域をはるかに超えている中医業収益が全く伸びない、院内の全員に危機感を持って職に当たる意識がおろそかになっ

ていたと考えられるが、この点どう思うか。

病院長 親方日の丸とか危機意識がないと言われている、ワーキングチームを中心として、信頼され使っていたら病院を指したいと考えている。

所賀 人間ドックの受診者

数が五十%程度で、少ないと思うがどうか。

事務局長 八十%受診を目指し努力する。

所賀 一般会計よりの繰出

金は、基本的には、能率的かつ健全な経営を行ってもなお赤字が出た場合に補てんするものだと言えるがどうか。

事務局長 総務省からの繰出

基準に基づいて頂いているもので、単に赤字補てんのためにいただいているものではない。

所賀 医療費の事務、計算

などは、プロのチェック屋さんを置き、請求の決定と責任をだれが取るのかはつきりさせて漏れがない様に職に当たる必要があると考えるがどうか。

事務局長 役場の職員が二、

三年の間に、医事をすべてマスターするのは非常に困難ではないかと思う、病院独自の事務をする方

所賀 今後改革へ向けて、

経営形態の見直し、親方日の丸的な考えから脱皮するためにスピード感をもって一刻も早くやる必要があると思うがその考えはどうか。

町長 町民の理解を得る観

点から受けたアドバイザー事業の結果をふまえて、将来的に太良町自体がどうなるのか充分見つ



町立太良病院

所賀 消防団定数五百名を

削減する考えはないのか、独自の内部通報装置を整備する考えはないのか。

町長 定数削減については

今のところ考えていない、入団が見込めない状況になった場合は、女性消防団員、機能別消防団員で

の組織を考えていきたい。又、内部間通報装置については鋭意導入に向けて検討していきたい。

所賀 機能別消防とはどの様なものか。

総務課長 消防の経験者、OBの方々を特定の活動や大規模災害時に協力していただく組織として考えている。

所賀 現在使っている町内の行政無線のアンテナを使って移動系無線に有効活用する事はできないのか。

総務課長 今の太良町の同報、デジタル無線では周波数が低いため使用できない。

所賀 県が持っている260メガヘルツ帯の行政無線を使用させていただく方法はないのか。

総務課長 県内全域の調整が必要だという事で、今のところ無理である。

所賀 庁舎内の親局、消防自動車の子局が連絡をとり合いながら少しでも早く現場へ行ける様な通報装置をどう考えているのか。

総務課長 現在考えられるのはMCA無線装置であり、鋭意導入に向けて検討する。



農業へのJ R 振興策は

答 町の活性化につながる事業を

山口 J R 振興策の農業への取り組みについての考えを。

町長 J R 振興策並行在来線沿岸地域特別支援事業は、新規作物の導入、新規参入など太良町が活性化するため、既存の補助事業の上乗せでなく町が新たな取り組みとして事業を実施する者に対し県が支援する制度であり県へ支援をお願いし取り組む。

山口 振興策の中に果樹、野菜の振興の内容を問う。
町長 果樹園の再整備が認められているが、再整備はまだ進んでいない。地域への普及効果が望める、町の活性化につながる事業を県の特別支援事業として振興を図っていく。

山口 キャトルステーション構想についての考えを。

農林水産課長 吉岐市のキャトルステーションの委託料は、一日一頭当たり五百四十円だったが、今年より六百円になり繁殖雌牛の飼養頭数は幾らか増頭し、七千百頭位であり、五島市の委託料は五百六十円据え置きで、頭数は四千頭位である。

山口 太良町に合った支援体制ができないのか。
町長 町内にある農業施設については総論は賛成、各論は反対で、大変維持管理が厳しい状況で、キャトルステーション構想は太良町の将来の畜産には非常にありがたいと思うが、運営母体はどうするのか、どのような運営をおこなうのか、今後検討する必要がある。

山口 肥料、燃油高騰への対応と、考えは。
町長 町では九月議会で燃油対策として三重カーテン、ヒートポンプ等の設置費補助金として、補正予算を計上し、肥料など

山口 殿 議員

の高騰対策としては、耕畜連携による有機農業、低コスト化を図るため、堆肥の有効利用のシステムづくりが重要と考える。

山口 燃油対策は県、町での対応であるが、詳しく説明を。
農林水産課長 二重カーテン、三重カーテン、循環扇、ヒートポンプ、四段サーモなどの設置費の補助対策であり、総事業費が四千二百六十万二千円、県費が三分の一で千四百九十九万九千円、町費が十分の一で四百二十五万九千円。

山口 火葬場建設計画検討委員会の取り組みと考えを。
町長 今年七月に杉谷区と検討委員会及び町執行部と協議を行い、先進地視察報告など、また私からも御心痛、御心配を長年かけておりますが、現在の火葬場付近で無煙無臭

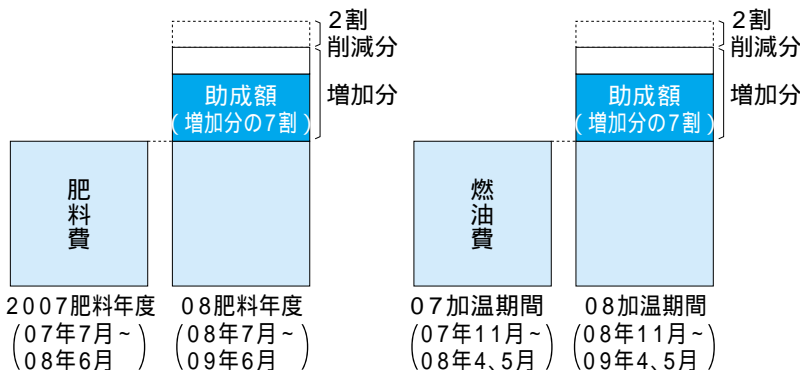
肥料・燃油補てんのイメージ

肥料

- 農家の努力
1. 土壌診断に基づく施肥効率化
 2. 局所施肥などの効率的技術導入ほか

燃油

- 農家の努力
1. 被覆多層化や多重化
 2. 変温管理などきめ細かな温度管理ほか



の近代的な火葬場を建設したいので、御理解を賜りたいとお願ひし、区のほうからも質疑応答がありました。追って回答することとした。八月に区の役員の方が来庁され現在、周辺での建設を条件つきで承諾すると、報告をつけており後日文章で提出するとのこと、町も文章で回答し

てほしいとのことであった。
区の承諾をいただき心より感謝し、条件につきましては誠心誠意協議し回答します。周辺の地権者の方々及び近隣の皆様に説明会等を計画しているところです。



多良保育園問題について問う

平古場公子 議員

答 町として今後、県の方と検討する。

平古場 多良保育園問題が、新聞紙上でも報道されているが、町としてこの問題にどう対応されているのか。

町長 多良保育園の保護者の方から園児の安全性等についての請願書があつているので、保育園へその旨要請を行い、それに対する園からの回答を受けて、保護者へ園からの回答や、町、県の取り組みの経過等について説明会を開催し、問題解決に向け現在取り組んでいる。

平古場 この問題の経緯及び町の対応はどのようなものであつたか。

町民福祉課長 現経営陣と旧経営陣との確執を背景に、園の運営や通園路、園地の所有をめぐって両者の対立が長い間続いていること、園舎移転や通園路の問題について十分な説明がなされていないなど、もともと現経営陣に対する保護者の方々の不満があつたことに加えて、本年三月に保育士を解雇したことや、六月には訴訟に係る和解に基づいて、通園路であつた階

段を保護者から残してほしいとの要望があつたにもかかわらず、撤去したことなどをきっかけに、保護者の多良保育園に対する不信感が高まつている状況にある。

町としても、土地の所有者にお願いに行き、残してよという承諾を得たので、その足で園の方にもその旨報告にいつたが、結果としては撤去された。

町としては、現在の多良保育園は子供達を預かる保育園として保護者の信頼を十分得る事ができないとの認識をしている。

平古場 多良保育園に対する県の指導監督が入つたが、その結果はどうだったのか。

町民福祉課長 七月二十五日に県のこども課、地域福祉課による監督が行われた。

県の監督では、現在の多良保育園は、保育サービスのみでは一定の水準が保たれているが、運営面については保護者の不安や不信が存在し、また保護者の信頼を得ようと

する努力も十分とは言えない、解雇予告の期限を過ぎてからの解雇や職員処遇の不適切な処理が見られる。

児童福祉施設の最低基準を満たしていない項目があるという指摘があつた。

平古場 県の指摘に対する多良保育園の回答と、県や町の見解はどうか。

町民福祉課長 多良保育園の回答では、苦情処理の対応や会計処理などについて一定の改善がなされたものの、保護者への説明や職員処遇などについては実施時期や具体的な内容などが示されておらず不十分とされている。

県や町が最も強く求めていた保護者との信頼関係の回復に向けての改善が十分なされていない、期限を設定して、必要な改善を勧告する。

平古場 保育園は子供達が生まれてから初めて経験する共同生活の場だと思ふ、教育の基本は、ある程度保育園で学ぶものだと思うが、この問題は教育の一環として取り組む事も必要と思ふが。

教育長 保育所は、小学校に入る前の子供達の育ち



多良保育園

の場であり保育所が幼児教育に果たす役割は極めて重要なもので、教育委員会としても、大人の争いが子供達の保育や教育に悪影響を及ぼすことがないように一日も早い正常化を図るよう協力していきたい。

平古場 保護者の中には、別の施設を利用して保育を行うなど、新しい受け皿を作つてほしいという意見もあるが、町として

新しい受け皿を作る考えはないか。

町長 町としては多良保育園の正常化こそ現実的かつ根本的な解決方法であると考へているが。

どうしても多良保育園以外での保育サービスを望む保護者の声が強くなれば、多数を占めるようになれば、町としてどういった対応をすべきか県と協議をしながら、今後検討する。



町有財産の管理について

末次 利男 議員

答 検討委員会で協議をする。

宗次 目的と機能を終えた固定資産が点在しているが、民間譲渡を含めた有効活用の考えはないのか。

町長 行政財産と普通財産があるが、遊休財産については公有財産有効活用検討委員会で協議を重ね、売却可能な土地は売却する。

宗次 検討委員会で積上げた物件は何件あるか。

財政課長 六件の一万三千六百二十八㎡が処分可能地である。

宗次 急激な社会資本整備を進めた負の遺産として登記業務が遅れているが体制を強化する考えはないか。

町長 所有権移転、分筆、表示変更、抵当権抹消等の登記業務は進まず、年間七件程度が登記済みで

ある。件数が減らないので進捗率を上げるため嘱託員の増強か、職員の配置を考える。

宗次 一般会計八基金、特別会計三基金、定額運用三基金は、目的に沿った適切な管理運用がなされていると思うが、金融資産の管理の実態は。

町長 金融財産は現金、預金、有価証券等で保有し、現在高五億三千九百九十七万六千円を安全な決済用預金で管理運用している。

宗次 基金は、全会計総額四十八億八千六百二十二万円、決済用預金七十二%、定期預金十四%、国債保有十四%で管理運用している。

宗次 中期財政計画で、公

共施設整備の基金対応予定事業の具体的積上状況は。

財政課長 火葬場、小中学校耐震診断、橋梁の耐震化、給食センター等々施設の維持管理に多額の金が必要になる。

宗次 法令で縛られない公共物は、二〇〇五年にすべての法定外公共物は、財務省から地方地自体に無償譲渡されているが実態はどうか。

町長 里道、水路については現在町内全域の占用物件の位置特定調査中で、平成二十一年度中に、占用許可申請か、用途廃止可能物件は売却を考えている。

太良高校存続期成会の方向性

宗次 昭和五十二年の開校から早や三十二年の歳月

編整備室に提案した結果、県教育委員会の前向きな姿勢も感じられるので、強気に働きかけねばと思う。

町立小中学校再編について

宗次 少子化による児童、生徒は確実に減少している。

現在、千人の児童、生徒数はピーク時の1/3

である。学校規模の適正化、適正配置は出生の動向を見据えた将来計画が必要と思うが考えはどうか。

教育長 役場の検討委員会等で協議し老朽化、耐震補強、改修、分校存続問題等現状と問題点をまとめ、長期展望に立った教育環境について、新しい方針を教育環境整備検討委員会に諮問している。



医師住宅

「第11回市町村行政講演会 & 地方政府確立・分権改革実現 総決起大会」開催さる!!

大会スローガン

- 1. 地方の自由度の拡大
- 1. 地方税財源の充実確保
- 1. 国の出先機関の廃止・縮小
- 1. 国と地方の協議の法制化



去る十月八日、第十一回市町村行政講演会が佐賀市文化会館において開催され、県内全域の市・町長をはじめ県議会議員、市・町議会議員出席のもと主催者を代表して、古川知事より地方分権改革はわが国にとつて待ったなしの改革であるとの挨拶が行なわれた。住民に近いところへ集めるという「ニア・イズ・ベター」の思想のもと、地方の自由度を大幅に高めた地方政府を確立し、中央政府は本来の役割に専念する統治体制をつくる必要がある。

われわれは、佐賀県及び県内市町を代表して、次のことを強く求めるという決議内容が提出された。

第一、地方政府の確立に向けた地方分権改革の確実な推進。

(1) 自治行政権・自治立法権の確立

(2) 自治財政権の確立

(3) 基礎自治体への権限移譲

(4) 都道府県への権限移譲と国の出先機関の廃止統合

(5) 国と地方の協議の法制化

第二、地方税財源の充実・確保

(1) 地方交付税の復元・安定的な一般財源総額確保

(2) 道路特定財源の一般財源化に伴う「地方枠」の確保

(3) 地方消費税の充実に向けた取組

以上のような決議文が各国会議員の方々に手渡され、会場一丸となったガンバロウ三唱で幕を閉じた。

道の駅“たら”物産祭り



〔開会式〕

十月五日(日)、「道の駅 太良」に隣接する『ゆたたり館』一帯において、多良山系物産祭りが開催されました。

このイベントは、太良町商工会青年部が中心となり、嬉野市商工会青年部・北方町商工会青年部・大村商工会議所青年部・鹿島商工会議所青年部・JA太良青年部・JA大村青年部・武雄市等に声をかけ開催されたものです。

衰退していく商店街の活性化を目的に、農工商連携を視野に入れたビジネス展開を模索する為、各々市町村にある地域資源を活用した特産品の展示・PR・販売が行なわれ、これは、一次産業、二次産業、三次産業の複合型ビジネスを目指すべく開催されました。

当町よりも、有明海の食材を使った、竹崎かにめし膳、五十cmもある『メガホットドック』など沢山の商品が来場者を楽しませてくれました。



〔会場〕

開会式には、岩島町長、坂口議長、商工会会長が出席し、雨にもかかわらず大勢の人で一日中賑わいをみせました。

また、『ゆたたり館』において開催された「農工商連携シンポジウム」において、町長、議長、商工会長出席の中、出店者の代表者二十名が参加し、最初に今年2月開催されたJA全国青年大会組織活動実績発表の部において最優秀賞を獲得した『JAながさき県央青年部』の、遊休農地解消対策として、焼酎づくりにも成功した事例発表がありました。

また、各市町村において、農工商連携の取り組み、課題等について白熱した意見がかわされ有意義なシンポジウムとなりました。

今後、このような機会をつくり、太良町の地域資源を使った商品作り、ブランド作りについて話し合っ町商工会青年部の意気込みで閉会しました。

議会のあゆみ

7月～9月

7・23	7・22	7・19	7・17	7・16	7・14	7・10	7・8	7・7	7・4	7・2	7・1		
かに供養 先進地視察	設計画検討委員会 太良町営火葬場建	公立病院改革ガイ ドラインを考える セミナー	山開き式	議会だより編集委 員会	臨時議会 青少年育成町民会 議	協議会総会 県知事要望活動及 び義援金預託 協議会	海開き式 議員全員協議会	再編 県知事陳情（高校 再編）	議員全員協議会	西部広域環境組合 全協	町営火葬場建設 検討委員会		
8・8		8・7	8・1	7・30	7・29	7・27	7・26	7・25	7・25	7・24	7・24		
後期高齢者連合議 会	町立太良病院アド バイザー事業講評	佐賀県町村議会議 長会	後期高齢者医療勉 強会	西部地区開発推進 会	明海沿岸道路期成 会	有明海再生祈願祭 り	太良町納涼夏まつ り	視察研修 西部広域環境組合	政経セミナー 議員	興を図る会 議会だより編集委 員会	消防ラッパ隊激励 会	太良高校の教育振 興を図る会	
	9・23	9・22	9・19	9・12	9・11	9・9	9・5	8・31	8・27	8・26	8・25	8・25	
	多良小、大浦小運 動会	交通安全運動立番 （22日～30日）	政経セミナー	多良岳材生産販売 体制検討会視察	水田農業推進協議 会	本会議（一般質問） 議員全員協議会	柔道大会 9月議会招集 議会運営委員会	郡市対抗防犯少年 会	杵藤広域圏定例会 話会	知事・市町議長懇 話会	鹿島・藤津地区衛 生施設組合議会	高校再編意見交換 会	
											8・20	8・18	8・16
											病院運営委員会	町村議会議員研修 会	消防夏季点検 会

平成20年4月～平成20年9月分議長交際費の支出状況を公表します。

区分	支出日	支出金額(円)	支出の相手方、行事名
御 祝	5月19日	5,000	自衛隊父兄会総会に際しての祝儀
	5月19日	5,000	防衛協会総会に際しての祝儀
	5月29日	5,000	鹿島ガタリンピック開催に伴う祝儀
	6月11日	5,000	竹崎カニ旅館組合総会に際しての祝儀
会 費	4月23日	10,000	佐賀県町村議会議長会行政視察会費
	5月16日	5,000	市・町村議会議長会懇談会会費
	5月20日	10,000	国会議員との懇談会会費（議長/副議長）
	8月26日	3,000	佐賀県知事との懇話会会費
合 計		48,000	



太良嶽神社秋の大祭

編集室より

朝夕はめっきり涼しくなり、凌ぎよい季節となりました。

今年は台風の襲来もなく待ちにまつた収穫の時期で、町民の皆様には大変忙しい事と思います。

さて、九月議会においては、太良町定住促進条例に伴う補助金二千万円、総額八千九百九十二万七千円が補正され、議決されました。皆様に直接影響ある諸問題に、議員一同、一生懸命頑張っておりますので、今後ともよろしく願います。

編集委員会

- 委員長 木下 繁義
- 副委員長 見陣 泰幸
- 委員 牟田 則雄
- 山口 廣 厳
- 所賀 廣
- 平古場 公子